

## Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 28 日(日)

試合時間：14：00～ CC：川島 司 U1：坂元 孝浩 U2：徳丸 昂

東海大学九州	○ 85	17	—1st—	16	● 77	鹿屋体育大学
		27	—2nd—	14		
		19	—3rd—	27		
		22	—4th—	20		

### 第1ピリオド

開始早々、鹿体大#23松井がジャンプシュートを決める。対する東海大は#9清辻が速攻からレイアップシュートを決める。鹿体大は、#25野口、#32久次が3Pシュートを決め流れに乗る。東海大は、#5北原が3Pシュートを決めチームを勢いづける。すると#9清辻がバスケットカウント、#14権藤が3Pシュートを沈め得点を重ねていく。17-16、東海大1点リードで第1ピリオドを終える。

### 第2ピリオド

鹿体大#2櫻谷が逆転の3Pシュートを決め、始まった第2ピリオド。東海大は、#14権藤のジャンプシュートを皮切りにリズムに乗る。#21松井の3Pシュート、#6石井がパスゲームからレイアップへと持っていき、得点を重ねリードする。鹿体大は、#21池浦がインサイドで奮闘し得点するも、トランジションの早いオフENSEを止めることが出来ない。44-30、東海大14点リードで後半へ。

### 第3ピリオド

追いつきたい鹿体大は、#32久次のレイアップシュート、#25野口の3Pシュート、#12川尻のインサイドと怒濤の追い上げを見せる。対する東海大は、#20玉井のジャンプシュート、#7石橋の3Pシュートでなんとか得点するも、勢いに乗った鹿体大は#2櫻谷の3Pシュート、#32久次のレイアップシュートで徐々に点差を詰める。終了間際、#21池浦がインサイドプレーでシュートを沈め、63-57で鹿体大が点差を6点に縮め最終ピリオドへ。

### 第4ピリオド

鹿体大は第3ピリオドの勢いそのまま、#21池浦がインサイドで得点する。対する東海大は、#14権藤、#21松井の3Pシュートで応戦する。さらに#13久保が速攻で得点し、再びリードを広げる。鹿体大は、インサイドを軸にオフENSEを展開するが、東海大のディフェンスに阻まれ得点することが出来ない。東海大も、インサイドから合わせのジャンプシュートを狙い得点する。東海大#14権藤がこの日5本目となる3Pシュートを沈め、リードを守りきり、85-77で東海大が勝利した。